

様式4の2

令和5年度 学校運営協議会評価報告書2

鳥取県立鳥取盲学校

学校長 岸田 裕子

評 価 日	令和6年 2月 9日 (金)	
評 価・提 言	学校の所見・改善策	
<p>1 重点目標の達成状況について 特になし</p> <p>2 目標達成のための取組結果について 特になし</p> <p>3 具体目標の達成状況について 特になし</p>	<p>・本年度のキーワード「深める」ための取組を部科・分掌で工夫して行い、それぞれ成果が上がっていることを説明した。特にご意見はなかった。</p>	
<p>4 目標達成のために取り組んだ具体方策について ・今年度から再開し、ポスター等で広く募集をしたが、新たな登録者は少ない。子どもたちと一緒になくてもボランティアだけの活動もできるのではないか。</p> <p>・弱視学級とのつながりやICTを活用した取組はどうだったか。</p> <p>5 その他 ・視覚障がい者が鍼灸マッサージ師の資格を取って、開業する人が少なくなっている。自分の力で切り開くためには、土台の指導が必要。若い鍼灸マッサージ師を育てて欲しい。鍼灸マッサージ師会と学校の話し合いをもった。育てる側と受け入れる側で、協力して生徒を育てて欲しい。</p>	<p>・ボランティアの方に話し合いの会を持っていただいたり、子どもたちと話し合いながら地域のボランティアができるようにしたり、活動を広げていく。</p> <p>・保護者、先生、関係機関とリモート会議を実施した。来年度は、弱視学級の児童生徒に来てもらうことや保護者の勉強会も実施したい。</p> <p>・卒業後のビジョンが持て、相談もできるように、同窓会も含め連携しながら進めていく。</p>	